

# ふうしゃだより

WINDMILL LETTER

2023.  
6月号

皆様こんにちは。日本風力エネルギー(株)です。

ほたるの季節と同時であることから梅雨の到来を「ほたる前線」ともいうそうです。  
「梅雨前線」というよりも、洗濯物の乾きにくさを仕方ないと思える今日この頃です。  
例年通りであれば、鳥取県の梅雨明けは7月19日ごろのこと。やはり梅雨明けは待ち遠しいです。

👉 注目CONTENTS »»

- ・鳥取大学工学部福山 敬先生:「少子高齢化や人口減少などの変化に合わせたまちづくりが大切」
- ・「農山漁村再生可能エネルギー法」のご紹介



弊社が計画しております「(仮称)鳥取風力発電事業」は計画段階であり、風車の位置などは地域住民や専門家の意見を頂きながら、進めてまいります。説明会や話し合いの機会を頂戴できますと幸甚です。環境影響評価方法書への知事意見として、「住民等一人一人にきちんと情報が届くように丁寧に説明をおこなうこと」が求められました。「ふうしゃだより」が情報提供の一端を担えるよう尽力してまいります。



## 「農山漁村再生可能エネルギー法」のご紹介

再生可能エネルギー発電所の立地地域(中山間地域を含む農村漁村)の発展と調和の取れた再生可能エネルギーの推進を図るために2014年に施行されました。



「農村漁村再生可能エネルギー法」の特徴を立地地域の視点から紹介していきます。

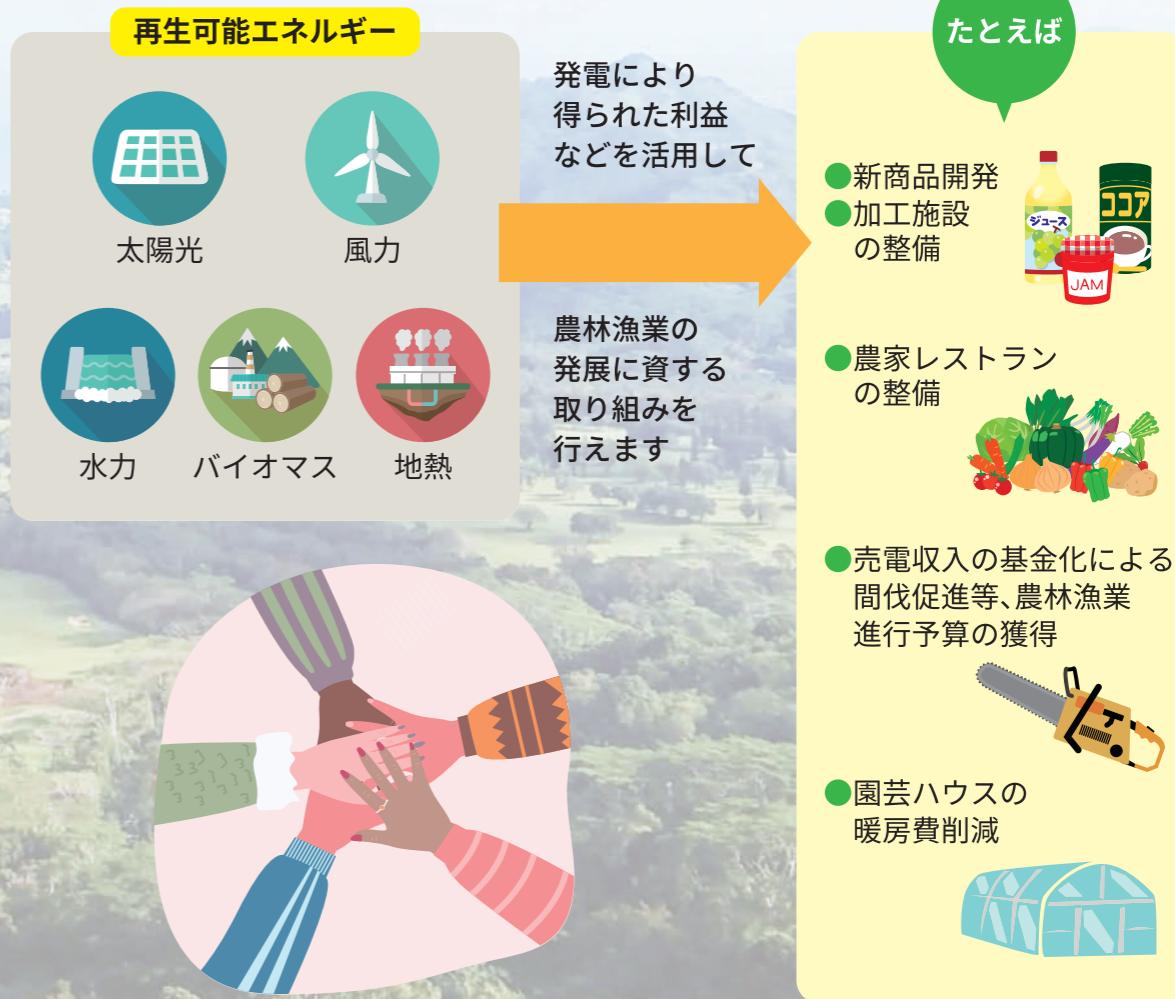
### 「農村漁村再生可能エネルギー法」の特徴①

- 市町村が開発の初期段階から協議会を組織し、地域の合意形成を図りながら開発が進められるため、「地域住民の意見」が反映されやすいです。
- 発電設備整備を行う区域・設備内容・地域への利益の還元の仕方などについて定めた基本計画を策定、事業者は基本計画に基づき、設備整備計画を作成します。
- 協議会は、望ましい再生可能エネルギーの導入が進められるように住民、行政、事業者、学識経験者等で構成されます。



### 「農村漁村再生可能エネルギー法」の特徴②

売電収入を発電所立地地域の農林漁業発展のために活用できる仕組みが設けられるため、確実に、地域便益や農林漁業の発展に資する取り組みを実施できます。



# 話題のインタビュー

少子高齢化や人口減少などの変化に合わせたまちづくりが大切

人口集中する市街地と中山間地域とのネットワークの構築が需要



鳥取大学 工学部  
社会システム土木系学科 教授

福山 敬先生  
ふくやま けい

鳥取県をはじめ多くのまちづくりや都市計画に携わられる。鳥取大学「都市計画研究室」において、異なる世代や世帯構成、企業／行政など多種多様な活動主体が便利で、安全で快適に過ごせる持続可能な都市やまちづくりのためのご研究をされています。

Q

福山先生のご研究されている「都市計画学」についてお教えください。

A

「都市計画」を分かりやすく言うと「まちづくり」と言い換えられると思います。東京や大阪などの大都市に限らず、農山村部などの中山間地域なども含め、人が集まっているところや集まって住んでいる所、経済的、社会的な活動している空間は「地域の中心のまち」である「都市」と言えます。

「都市計画学」は、その空間で活動している幼児から高齢者、企業や行政など多種多様な立場の人や団体が安全に快適に過ごせる持続可能な都市やまちづくりを立案、評価しています。



Q

鳥取市における都市計画やまちづくりに関するお聞かせください。

A

人口減少や少子高齢化の日本においては、産業やサービス、生活機能などを一定の範囲に集中させるまちづくり、「コンパクトシティ構想」が、特に地方都市においては、人口減少、財政力の課題もあり議論されています。

鳥取市に置き換えると、鳥取市の中心部であり、人が集まっているところは、鳥取駅前・市役所あるいは県庁周辺がいわゆるまちの中心拠点となります、そこに人口や公共サービス・都市生活サービスを集めれば良いということではありません。

鳥取市に点在する中山間地域にも生活拠点があり、それらの地域と鳥取市中心拠点を交通ネットワークで結ぶ「コンパクトプラスネットワーク構想」が、人口減少のペースに入っている鳥取市全体のまちづくりを未来に向けて持続可能な形に変化させていくためには大切です。



Q

風力発電事業が寄与できることがあるとすれば、考えられることはあるでしょうか？

A

病院や買い物ができる場所がなくなる、雇用がなくなるというのが、全国の中山間地域の共通の課題です。ですので、風力発電事業者が地域貢献として、地域の買い物などの他の生活サービスに貢献できるようになるのは良いことだと思います。

また、風力発電所の建設のために、山間に道路ができると、木材の間伐がしやすくなる、山に入りやすくなるなど林業の効率化、さらには、他地域への移動など交通が便利になるなど、周辺の地域、住民の生活の利便性や水準向上に貢献できると良いと思います。